

かけはし

44 期生 No.1 4
2022 年 7 月 5 日 (火)

テストを終えて、先生たちからのメッセージ

本日、素点通知表が配布されました。テストの振り返りも終え、中学校初めての定期テストの自分の結果をしっかりと受け止められたかと思います。みなさんの結果を受け、各教科の先生からの全体的なできやこれからに向けてのアドバイスを載せています。明日の授業からでも実践できることがあるので、丁寧に目を通し、次の定期テスト(2学期中間テスト10月11, 12日)に向けてできることをしていきましょう。

また、今回配布された素点通知表は1年間通して使用するものなので、大切に扱ってください。

	講 評
国語	<p>初めてのテストお疲れさまでした。時間が足りなかった、問題用紙の順番が分からなかった、という人が多かったようです。時間が足りなかった人は、問題を解くときに工夫ができないかを考えてみてください。試験が始まり、名前を書いたら問題用紙全体を見て、できそうな問題から取り組むのがおすすめです。漢字からやる、文法からやる、記号の問題からやる…など、自分が勉強したところ、得意なところから確実に点数を取ってほしいと思います。</p> <p>また、焦りもあり、ケアレスミスが目立ちました。漢字の小さな間違いや、「～から。」が必要なのに書いていない、逆に書かなくていいのに書いてしまっている、といった小さな間違いで点数を落としていたようです。とてももったいないことなので、必ず見直しをするようにしましょう。自分は絶対にまちがっているという意識で見ることが大切です。</p> <p>文法は2学期も学習しますので、今回間違えたところや分かっていないところは必ず夏休みに復習をしておいてください。そして、文章題についても自分に合った勉強法を探してみてください。ただノートを見るだけではなく、教科書に自分なりにポイントを書き込んだり、教科書を見て自分で記述の練習をしてみたり、家で音読するのもおすすめです！</p>
社会	<p>よく頑張っていたと思います。単元テスト・自主学習の内容から多く出題していました。コツコツ取り組んでいた人は点数が伸びていました。</p> <p>社会は基本的な用語を正しい字で書けるようになること。それらの用語やあらゆる事象を「なぜ」「どうして」と根拠(理由)をもって説明できるかどうかのポイントです。2学期はそれらのポイントを意識して、学習に取り組んでください。</p>

数学	<p>今回の範囲は「正の数・負の数」と「文字の式」で、計算がメインのテストでした。基本的な計算は理解できている人が多かったように思います。ただ、四則混合の計算と負の数、累乗などが混じった計算になると、焦って間違ってしまう傾向にありました。今回の範囲は、今後の数学の計算分野で必要不可欠の内容ばかりです。計算問題は、1つ1つルールに従って計算していけば、必ず正しい答えにたどり着くことができます。今回できなかった(=身につけていなかった)計算ルールをもう一度復習し、次の範囲でその計算が出てきたときに困らないようにしましょう。</p> <p>また、問題をちゃんと読んでおらず、答え方を間違えて点数を落としている人も多かったです。落ち着いて問題を読み、解くくせをつけましょう。</p> <p>数学では『テスト分析ノート』の課題が夏休みの宿題で出されます。めんどくさくならず、自分はなぜその問題を間違えたのか、どのように考えれば解けるのか、をしっかり分析し、ノートにまとめましょう。丁寧に分析できれば、自分のためにもなるし、分析ノートの評価も良くなるし一石二鳥ですよ♪</p>
理科	<p>今回のテスト範囲では次の点が目標でした。</p> <ul style="list-style-type: none">・学校周辺の生物の観察を行い、様々な生物が様々な場所で生活していることを見だし、理解し、生物に対する興味・関心を高める。また、観察器具の操作、観察記録の方法等を身につける。・身近な植物、動物の外部形態の観察等を行い、その観察記録等に基づいて、共通点や相違点があることを見だし、植物、動物の体の基本的なつくりを理解する。また、その共通点や相違点に基づいて、植物、動物が分類できることを見だし、理解する。・植物、動物に対する興味・関心を高め、植物、動物を観察するときどのような点に注目すればよいかを考える力を身につける。また、それに基づいて、植物、動物が分類できることを見だし、理解する。 <p>今回のテストを採点して、特徴的な四点をあげます。</p> <ol style="list-style-type: none">①顕微鏡に関する問題では、顕微鏡を使用する手順の理解が十分ではなかった。②水中の生物に関しては、教科書に記載されている水中の生物の名称の暗記が十分ではなかった。③脊椎動物に関しては、脊椎動物を正確に分類することができていた。また、その結果をもとに、各問いに正確に解答することができていた。④植物の分類に関する問題は、正答率が低かった。 <p>これらをふまえ、まず、みなさんに伝えたいことがあります。時間をかけて、しっかりとやり直しおよびふりかえりを行ってください。そして、今回のテストでの成果、課題を確実にとらえましょう。そして、その成果と課題をどのように次のテストに活かしていくのか、深く考えてほしいと思います。</p>

音楽	初めての音楽の筆記テストに戸惑いを感じたかもしれませんが、頑張って取り組んでいました。放送問題に関しては、普段の鑑賞授業が中心です。曲を聴きながら「どんな楽器が出てきているか」「どのような楽譜なのか」「明るさは？」など、忘れないように教科書やプリントにメモしていきましょう。また、筆頭問題に関しては、漢字間違いや読み間違いなどが多かったように感じます。普段の授業の取り組みから正確な題名、記号の読み方や意味など、授業内で覚えられることは前向きに取り組んでいきましょうね。
技術	<技術分野> 木材の性質と製図について出題しました。木材の性質は、選択問題については、よく答えられていましたが、記述問題では、勉強しているかどうかで差が出たようです。等角図はよくかけていました。等角図を読み取って、第三角法の正投影図を作図するので、読み取る力も見ていきました。製作品の設計をこれから行います。自分の構想を盛り込んで、がんばって設計していきましょう。
家庭	<家庭分野> 初めてのテストおつかれさまでした。テスト前は課題などやるのがたくさんありすぎて、家庭科まで勉強が回らなかった人も多かったようです。対策をしたら必ず結果がついてくるので、次回のテストはぜひがんばってください。解き方の注意としては、記号で答えなさいという問題で、語句で答えている人が多くいました。落ち着いてしっかり問題を読む癖をつけましょう！
保健体育	基本的な知識で解答できる問題を間違えている人がたくさんいました。授業で先生が伝えていることをよく聞き、教科書に書かれていることをよく読み、理解をするようにしましょう。
英語	お疲れさまでした。初めてのテストはどうでしたか？今回はヘボン式ローマ字と be 動詞がメインでした。ローマ字では訓令式とヘボン式の違いが理解できていない人がたくさん見られました。中学校では <u>ヘボン式ローマ字</u> です。教科書 p.138 をしっかり見て、復習をしましょう。be 動詞は英語の基本です。be 動詞をしっかりと出来ていないと今後の英語がしんどくなります。ノートや Talk and Talk で必ず復習をしてください。英語は積み重ねの教科です。be 動詞をしっかりと理解して、今後の英語に繋げましょう！

保護者の皆様へ

7月13日(水)に学校諸費等の引き落としがあります。今回の金額は下記のようになっております。よろしくお願いたします。

	学習実費	生徒活動費	P T A 会費	月合計
金額(円)	4,100	1,200	1,800	7,100

※ 再振替日は7月27日(水)となっております。